

久世中だより

広報部

久世中学校
久世中学校PTA

学校教育目標◆意欲的に学び、自他を大切にして、未来を拓く生徒の育成

1. 自ら学び、考え、行動する生徒 2. 目の前の人を大切にする生徒 3. 豊かな心で社会に貢献する生徒

生き方探究パスポートの取り組み開始

今年度から全国のすべての小・中・高校等(私立・国立を含む)で「キャリア・パスポート」の運用が開始されることとなりました。

京都市におきましては、キャリア・パスポートを「生き方探究パスポート」という名称に変え、すべての小・中・高・義務教育学校で導入することとなり、本校におきましても、すべての生徒に「生き方探究パスポート」を実施いたします。

<生き方探究パスポートが大切にしたいこと>

子どもたちが「なりたい自分」に向かって、自分ことをじっくりと見つめていくことを大切にします。

① 自己理解を深めるためのものです。

学習や生活において、自分の変容や成長を自覚できるようにします。教職員や生徒同士と話し合いをしたりすることを通して、自分自身の良さ、興味・関心など多面的・多角的に自己理解を深められるようにします。

② まわりの大人(教師、家族など)との対話、生徒同士の話し合いを大切にします。

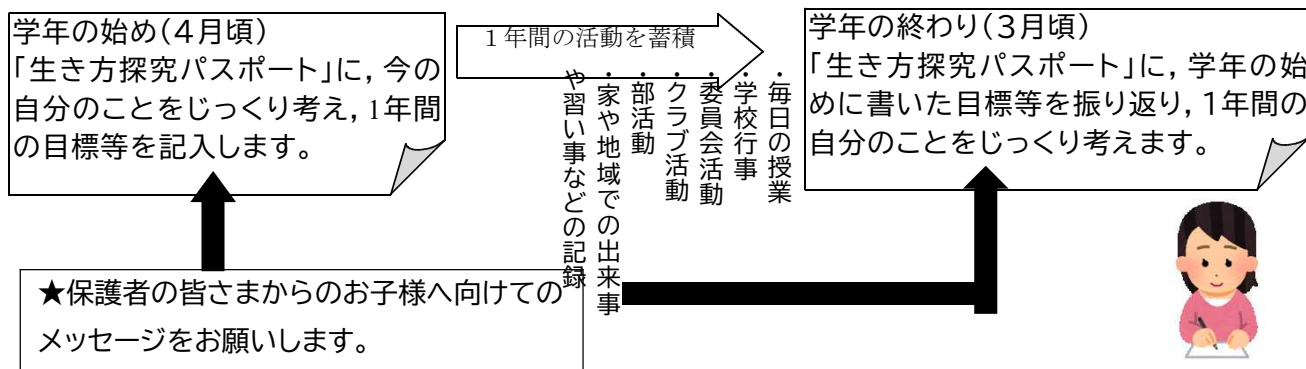
生徒の思いを認め、生徒の記入した「生き方探究パスポート」のシートにまわりの大人(教師、家族等)がメッセージを書きます。

③ 発達段階に応じた系統的な「生き方探究教育」を充実していきます。

小学校から高等学校まで12年間引き継いでいき、児童生徒の成長を継続的・系統的に支援できるようにします。

<「生き方探究パスポート」の1年間の流れ>

※「生き方探究パスポート」は、学年の始めと終わりに生徒自身が記入します。学年の始めには目標や自分のことを記入し、学年の終わりには目標の振り返りなどを行い、次学年や進学先での目標等につなげます。



★保護者の皆様へお願い★

- 生徒が客観的に自分を見ることができるようになるためには、他者からの評価を参考にすることが大切です。お子様が「生き方探究パスポート」を持ち帰った時には、ぜひ温かいメッセージをお願いします。
- 「生き方探究パスポート」のシートは、一冊のファイルに綴じて、小学校から高等学校まで12年間引き継いでいくものです。そのため、進学や転校される場合は、お子様自身(または保護者)が引き継いでいきます。(在校中は学校において保管し、進学や転校の際にお返しします)